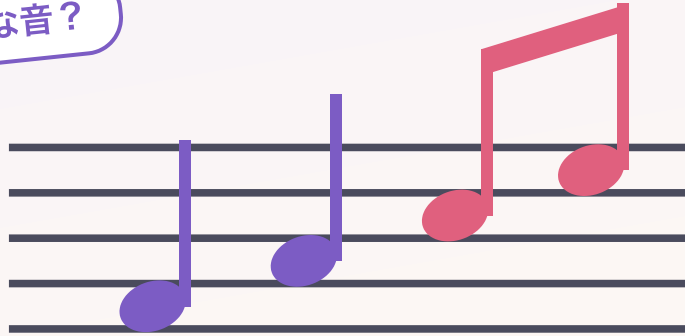


どんな音？



自分に合う楽器は？

楽器の種類

音の出るしくみから楽器を知ろう



この教材の使い方

1

声と体で感じる

音楽は、歌ったり手をたたいたりするほど身につきます。気になったところは、何度でも声に出してみましょ

2

本物の音を聴く

この教材に出てくる曲や楽器は、音源や動画でも聴いてみましょう。耳で知ると、理解がぐっと深まりま

3

「やってみよう」は手と体で

答えは30ページにあります。正解がひとつではない問題もあります。自分の感じ方を大切にしましょう。



Ken (ケン)

音楽が好きな中学生。ギターを始めたばかり。



Emma (エマ)

カナダから来た留学生。ピアノが得意。

もくじ

楽器の分類	3～8
音が生まれるしくみ	9～14
楽器の仲間たち	15～16
楽器をもっと知る	17～19
練習しよう	20～24
ふり返り	25～30

楽器の分け方

楽器は、音の出し方によって分けられます。

世界には、数えきれないほどの楽器があります。楽器は、音がどうやって出るかによって、いくつかのなかまに分けることができます。
分け方を知ると、初めて見る楽器でも、どんな音がしそうか見当がつくようになります。



弦楽器

弦をふるわせて音を出す

管楽器

空気の流れをふるわせて音を出す

打楽器

たたいたり、ふったりして音を出す

鍵盤楽器

鍵盤を使って音を出す

電子楽器

電気の力で音を出す

やってみよう

- 知っている楽器を3つ書き、それぞれどのなかまか考えてみよう。

書いて覚えよう

弦楽器

弦のふるえが、音になります。

弦楽器（げんがっき）

string instrument

弦をはじいたり、こすったりして音を出す楽器

バイオリン

弓でこすって音を出す

ギター

指やピックではじいて音を出す

箏（こと）

日本の弦楽器。つめではじく

ハープ

たくさんの弦を指ではじく

ポイント

- 弦の長さや太さ、張り方によって、出る音の高さが変わります。
- 弦をこする楽器と、はじく楽器があります。

やってみよう

1. 輪ゴムを引っばって弾き、音の高さが変わるか試してみよう。

書いて覚えよう

管楽器（木管・金管）

空気のふるえが、音になります。

木管楽器

woodwind

リードや息の流れで音を出す。木製が多いなかま

金管楽器

brass

くちびるのふるえで音を出す、金属製のなかま

フルート

金属製だが、木管楽器に分類される

クラリネット

リードをふるわせて音を出す

リコーダー

学校でもおなじみの木管楽器

トランペット

くちびるをふるわせて音を出す金管楽器

トロンボーン

管の長さを変えて音の高さを変える

ホルン

まるく巻かれた金管楽器

ポイント

- 木管か金管かは、材料ではなく、音の出し方で決まります。フルートは金属製でも木管楽器です。
- 金管楽器は、くちびるのふるえが音のもとになります。

やってみよう

1. ストローの先を少しつぶして息を吹き、音が鳴るか試してみよう。

書いて覚えよう

たたく・ふるなどして、音を出します。

皮やまくをたたいて音を出す

木の板をたたいて音の高さを出す

たたいたりふったりして音を出す

打ち合わせて音を出す

- 打楽器は、音の高さが決まっているものと、決まっていないものがあります。
- 木琴や鉄琴のように、たたく場所で音の高さが変わる楽器もあります。

1. 身近な物を2つたいて、音の高さや響きのちがいを比べよう。

鍵盤をおすと、中のハンマーが弦をたたく

鍵盤で空気の流れを調節して音を出す

息を吹きながら鍵盤をおす学校の楽器

ポイント

- 鍵盤楽器の多くは、弦楽器や管楽器のしくみを鍵盤で操作しています。
- 1つの鍵盤が1つの音の高さに決まっているのが特ちょうです。

やってみよう

1. 鍵盤楽器を知っていれば、しくみを1つ調べて書こう。

書いて覚えよう

電気の力で、音を生み出します。

electronic instrument

電気の力で音を作ったり、変化させたりする楽器

ポイント

- シンセサイザーのように、電子的にさまざまな音を作れる楽器があります。
- エレキギターのように、電気です音を大きくする楽器もあります。
- 新しい音楽の表現を広げてきた、比較的新しいなかまの楽器です。

やってみよう

1. 電子楽器を使った音楽を、聴いたことがあれば書こう。

書いて覚えよう

音の出るしくみ

どの楽器も、何かがふるえて音になります。

ポイント

- 弦・空気・皮など、楽器の中の何かがふるえることで音が生まれます。
- ふるえが空気を伝わり、耳に届くことで、私たちは音として感じます。
- 楽器のなかまがちがっても、この基本のしくみは共通しています。

やってみよう

1. 輪ゴムを弾いて、目で見てふるえを確かめよう。

書いて覚えよう

ふるえの速さが、音の高さを決めます。

vibration

ものが小さきざみにふるえ動くこと

- ふるえが速いほど、音は高く聞こえます。
- ふるえが遅いほど、音は低く聞こえます。
- この関係は、弦楽器でも管楽器でも共通しています。

1. 輪ゴムを強く張ったときと、ゆるく張ったときの音を比べよう。

書いて覚えよう

大きさと音の高さ

楽器の大きさと、音の高さには関係があります。

楽器	大きさ	音の高さ
バイオリン	小さい	高め
コントラバス	大きい	低め
ピッコロ	小さい	高め
チューバ	大きい	低め

ポイント

- 多くの場合、楽器が大きいほど低い音が、小さいほど高い音が出ます。
- 大きい楽器はふるえがゆっくりになるため、低い音になります。

やってみよう

1. 上の表以外で、大きさと音の高さの関係を知っている楽器があれば書こう。

書いて覚えよう

- 木・金属・皮など、材料によって響きの特ちょうが変わります。
- 同じ形の楽器でも、材料がちがうと音色に個性が出ます。
- 職人によって、材料の選び方や作り方が工夫されています。

1. 木でできた楽器と、金属でできた楽器を、それぞれ1つ書こう。

インドの弦楽器

スコットランドの管楽器

西アフリカの太鼓

アフリカ生まれの指ではじく楽器

南米などにみられる管楽器

中東などの弦楽器

- それぞれの土地の暮らしや文化から生まれた楽器がたくさんあります。
- 見た目や音色から、その地域らしさを感じることができます。

1. 聴いてみたい世界の楽器を1つえらぼう。

日本の楽器

日本にも、古くから伝わる楽器があります。

箏（こと）

13本の弦を持つ日本の弦楽器

三味線（しゃみせん）

3本の弦をばちではじく楽器

尺八（しゃくはち）

竹でできた管楽器

和太鼓

日本の太鼓。祭りなどで使われる

ポイント

- 日本の伝統楽器は、独特の音色や奏法をもっています。
- 祭りや伝統芸能など、さまざまな場面で使われてきました。

やってみよう

1. 日本の楽器を聴いたことがあれば、感想を書こう。

書いて覚えよう

集まって演奏する形にも、楽器の組み合わせがあります。

クラシックの合奏

バイオリンなど

大人数で演奏する

ポップスやロックの合奏

電子楽器が中心

少人数で演奏することが多い

- オーケストラは、多くの楽器のなかまが集まった大きな合奏です。
- バンドは、少人数で電子楽器を中心に演奏することが多い形です。

1. オーケストラとバンド、どちらの音を聴いてみたいですか。

[illegible]

木管楽器のなかま

鍵盤楽器と管楽器の性質を持つ

打楽器のなかま

打楽器のなかま

- 学校でよく使う楽器も、それぞれちゃんとした分類のなかまに入ります。
- 身近な楽器のしくみを知ると、演奏するときの理解も深まります。

1. 学校で使ったことのある楽器を、なかま分けして書こう。

- 楽器ごとに、音色にははっきりした個性があります。
- 同じ高さの音でも、楽器がちがえば聞こえ方がちがいます。
- 聴き分ける練習を重ねると、曲の中の楽器にも気づきやすくなります。

1. 好きな曲を聴き、使われている楽器を2つ以上見つけよう。

楽器の歴史

楽器も、長い年月の中で進化してきました。

ポイント

- 多くの楽器は、古い時代の道具や祈りの道具から発展してきました。
- 時代とともに材料や作り方が工夫され、今の形になっています。
- 電子楽器のように、比較的新しく生まれた楽器もあります。

やってみよう

1. 好きな楽器の歴史について、知っていることを書こう。

書いて覚えよう

自分に合う楽器

自分に合いそうな楽器を、考えてみよう。

好きな音色

気になる楽器

理由

試してみたいこと

Ken の例

好きな音色 力強い音／気になる楽器 ドラム／理由 リズムをつくるのが楽しそう／試してみたいこと 学校の打楽器をさわってみる

ポイント

- 得意・不得意より、興味をもてることを大切に選んでみましょう。

書いて覚えよう

聴いてくらべよう

2つの楽器の音をくらべて、ちがいに気づこう。

くらべるところ	楽器A	楽器B
なかま	弦・管・打・鍵盤・電子	弦・管・打・鍵盤・電子
音の高さ	高め・ふつう・低め	高め・ふつう・低め
音色の印象	_____	_____

ポイント

- 同じなかまの楽器でも、大きさや材料によって音色がちがいます。
- ○をつけるだけでもOK。まずは気づくことが大切です。

やってみよう

1. 2つの楽器の音を聴きくらべて、表を完成させよう。

書いて覚えよう

実際にやってみよう・ペアで練習

身近な物で、楽器のしくみを体験しよう。

- A** (輪ゴムを弾く) ビョーン
- B** (音の高さを当てる) _____
- A** (コップをたたく) コン
- B** (別のコップの音とくらべる)

ポイント

- 身近な物でも、楽器と同じしくみで音が生まれることを体験できます。
- 水の量を変えてコップをたたくと、音の高さが変わることも試してみましょう。

ワンポイント 身の回りにあるもので、簡単な実験のように楽しく取り組んでみましょう。

書いて覚えよう

よくあるつまずき・上達のコツ

つまずきは、理解を深めるチャンスです。

つまずき

よくあること

フルートを金管と思う

材料で分類してしまう

なかま分けを覚えにくい

実物を見る機会が少ない

音色の聴き分けが難しい

聴く経験が少ない

コツ

こうしてみよう

音の出し方で考える

材料ではなくしくみに注目する

写真や動画で確認する

実物のイメージをもつ

いろいろな曲を聴く

耳の経験を増やす

ポイント

- 分類に迷ったら、音がどうやって出るかに注目すると整理しやすくなります。
- 少しずつ聴き分けられる楽器が増えていくのを楽しみましょう。

やってみよう

1. あなたが楽器の分類でつまずきやすいことは？ _____
2. 上のコツから、1つえらんで試してみよう。

書いて覚えよう

用語をおさらい

この教材で出てきた言葉を確認しよう。

楽器のなかま

☐ 弦楽器

弦をふるわせる楽器

☐ 管楽器

空気をふるわせる楽器

☐ 打楽器

たたいて音を出す楽器

しくみの言葉

☐ 振動

ものが小さざみにふるえること

☐ 木管・金管

音の出し方によるなかま分け

☐ 電子楽器

電気の力で音を出す楽器

合奏の言葉

☐ オーケストラ

クラシックの大きな合奏

☐ バンド

電子楽器中心の少人数の合奏

☐ 合奏

複数の楽器で演奏すること

文化の言葉

☐ 世界の楽器

地域ごとに個性がある楽器

☐ 日本の楽器

箏・三味線・尺八など

☐ 楽器の歴史

長い年月での楽器の変化

ワンポイント 覚えた言葉に✓をつけよう。言葉を知ると、楽器を見る目がもっと楽しくなります。

書いて覚えよう

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

- | | | |
|--------|---|---------------------|
| 弦楽器 | ● | ● ア. たたいて音を出す楽器 |
| 管楽器 | ● | ● イ. 弦をふるわせる楽器 |
| 打楽器 | ● | ● ウ. ものが小さざみにふるえること |
| 振動 | ● | ● エ. クラシックの大きな合奏 |
| オーケストラ | ● | ● オ. 空気をふるわせる楽器 |

2. 楽器の3つのなかまを書こう

1. _____
2. _____
3. _____

3. 正しいほうに○をつけよう

1. フルートは材料が金属だが分類上は → (木管楽器 / 金管楽器)
2. ものが小さざみにふるえることを表す言葉 → (振動 / 共鳴)

書いて覚えよう

身の回りの音がどの楽器に似ているか
考える

聴こえてくる音楽の楽器をさがす

コップをたたいて音の高さを試す

気になる楽器を1つ調べる

今日知った楽器をノートに書く

家族と楽器の音当てクイズをする

ポイント

- 1回5分でも、毎日続けることが楽器への理解を育てます。

書いて覚えよう

発表してみよう・感想を書こう

調べた楽器を、みんなに紹介しよう。

発表した日

紹介した楽器

なかま

聞いてくれた人の
感想

Emma の例

発表した日 8月10日／楽器 箏（こと）／なかま 弦楽器／感想 日本らしい音色にびっくりしたと言われた

感想を3文で書こう

① この楽器を知る前は、～でした。② 調べてみて、～が分かりました。③ これから、～してみたいです。

書いて覚えよう

もっと知りたい人へ・次のステップ

楽器の世界は、ここからどんどん広がります。

もっと知りたい人へ

動画で

いろいろな楽器の演奏を見る

演奏会へ

生の楽器の音を聴きに行く

博物館で

楽器の歴史にふれる

次のステップ

弦樂器

1つのなかまをくわしく知る

管樂器

1つのなかまをくわしく知る

打樂器

1つのなかまをくわしく知る

ポイント

- この教材の次は、それぞれの楽器のなかまをくわしく学ぶ教材です。興味のあるなかまから見てみましょう。

書いて覚えよう

楽器の種類チャレンジ

毎日の中でも、楽器への興味はすぐに広がられます。

さがそう

身の回りの**楽器の音**をさがす

ためそう

輪ゴムやコップで**振動**を感じる

調べよう

気になる**楽器**を1つ調べる

こたえ

L26 弦楽器→イ 管楽器→オ 打楽器→ア 振動→ウ オーケストラ→エ
2. 弦楽器 / 管楽器 / 打楽器 3. 木管楽器 / 振動

L33 (例) 楽器は、音の出し方によって弦・管・打・鍵盤・電子のなかまに分けられる。

書いて覚えよう

楽器の種類 (Season 4 | No.31)

発行：一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。

有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。

くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。